

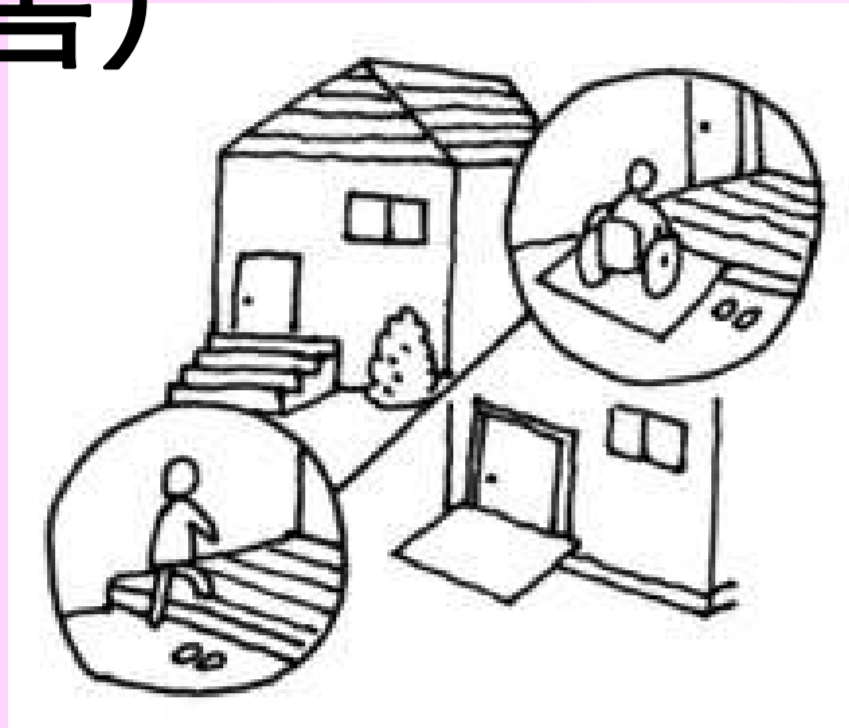
ご存知ですか？

病院にソーシャルワーカーがいます

Socialworker in Health Care

患者さま・ご家族が求める医療は体の治療だけではありません

体が不自由になっては困る
(機能障害)



自分でできないことが
増えると困る
(能力障害)



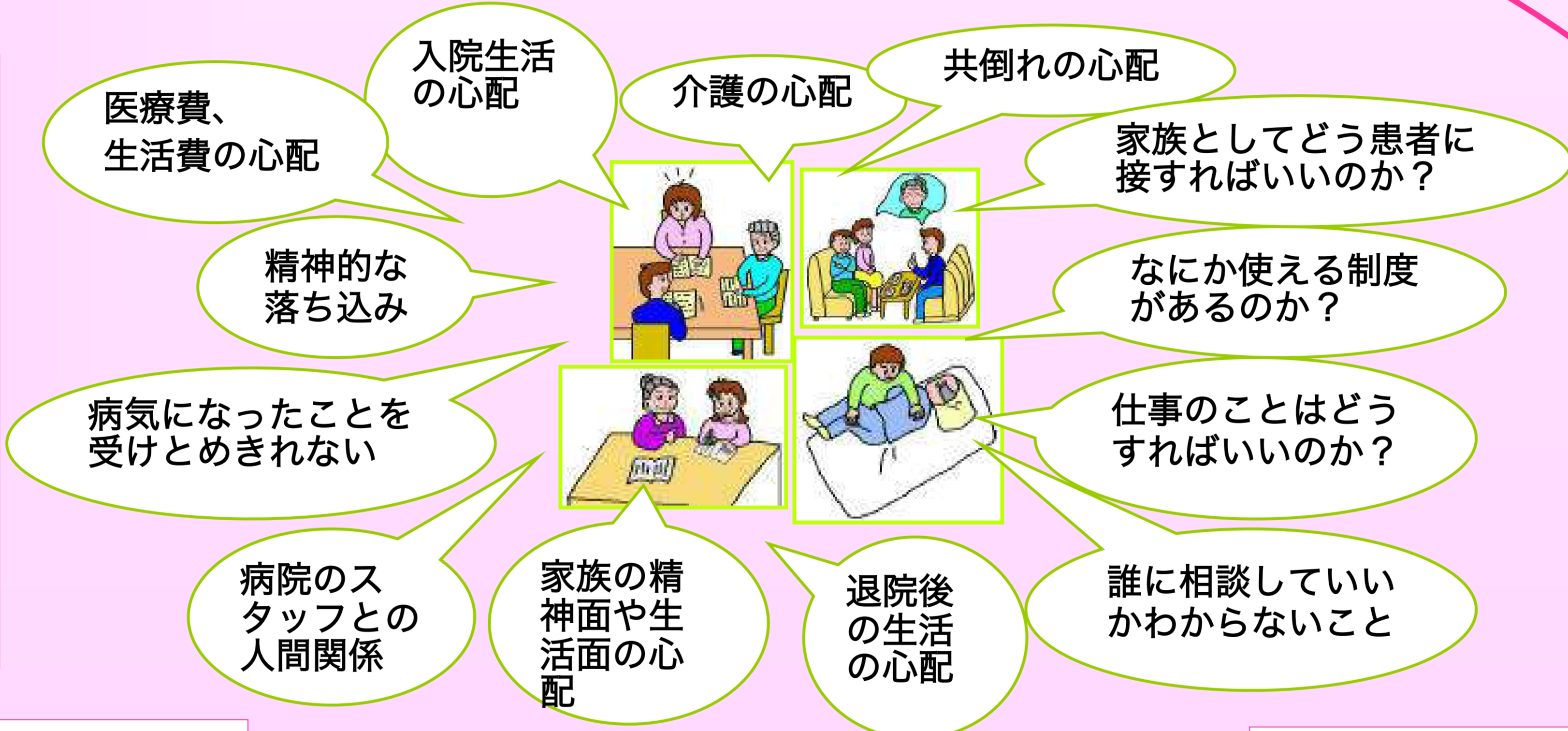
日常生活・社会生活が
できにくくなっては困る
(参加・活動上の障害)

病気になったらこんな**心配**も・・・
だれに相談していいかわからないことに
ソーシャルワーカーが相談にのっています



紹介・連携

病院の中で相談にのりきれない事柄については適切な機関や施設と連絡をとりあい、紹介します。
私たちは、日ごろから相談機関や施設とのネットワークを構築しています。



情報提供によるサポート

さまざまな制度、しくみ、がどうなっているか、情報を集め、お伝えします。
情報が手に入ると、どうしていくといいかが見えてくる可能性があります。

通訳的役割

病院のスタッフとのやりとりが難しいと感じたら、通訳的な役割を果たします。

権利擁護的役割

みなさまの基本的な人権を尊重するために動きます。

患者さま・ご家族のお気持ちや立場の理解と共有

みなさまがどのような気持ちで、どのような状況に置かれているか、を病院のスタッフに伝え、チームでみなさんをサポートします。

ソーシャルワーカーの援助とは？

ゆっくりと話を伺います (面接)

話し合う中から解決の糸口が見つかることがあります
あなたの「こうしたい」「こうありたい」をお話ください



退院時のさまざまな援助を行います

退院時は、気持ちの準備、物の準備、サービスの準備など、さまざまな準備を必要とします
また、病院は機能分化し、病気が治るまでひとつの病院で過ごすことが難しくなりました。
ソーシャルワーカーは、退院援助として、さまざまな相談をお受けしています。
退院のイメージづくり
状況に応じた退院の選択肢の紹介 (病院や施設)
退院後のサービスの紹介



「ソーシャルワーカー室」「医療福祉相談室」「総合相談室」「患者支援センター」「地域連携室」に所属し、病院を超えて連携し、皆さまを支えます

秘密を守ります